

夢塾だより

～ 合格体験記 ～

(第69号) 令和5年4月20日

令和5年3月、夢塾卒業生は琉球大学に5名が進学しました。その中から二人の合格体験記を載せたいと思います。

諸見君は、教師を頼らず、自らの課題を発見し、黙々と独力で取り組む子でした。常に高い目標を掲げ、真摯に粘り強く課題に向き合っている姿が印象的でした。ノートのまとめ方が端正できれいでした。質問内容は毎回、高いレベルでした。計画性と実行力に優れた子でした。

法曹界で活躍することでしょう。

琉球大学 人文社会学部 国際法政学科に合格した
諸見康成です。私が夢塾に入るのは高校一年の時でしたが、入った直後は私自身勉強することにはあまり好きではないので、正直に言うところ塾に行くのがあまり好きではありませんでした(笑)
しかし、そんな私にも親身に接してくれた先生方、一緒に塾に行ったり友達と交えられて塾を続けてきたことで、数学は満足いく点数が取れるようになったし、英語に関しては得意科目だと胸を張って言えるようになりました。そんな私が思う「夢塾の良いところ」は、やはり「特別な環境」です。自分自身で勉強する範囲を決められる夢塾では学校のようにペースを合わせて勉強する必要がないので楽しく勉強できたと思います。新たな環境になって不安もあるけれど、私も他人に親身に接して新しい「特別な環境」を作れるように頑張ります!
夢塾で私に関わってくれた先生方、本当にありがとうございました!
諸見康成

琉球大学教育学部 技術教育専修に一般選抜前期で合格した読谷高校の松田 優真です。
私は三年生の春に一番の苦手科目である「数学」を勉強するために入塾しました。最初の頃は公式もあやふやでかなり苦しかったです。たのですか先生に質問すると快く解説をしてくれ、おぼえやすい公式を教えてください、しっかりと解けるまで「大丈夫?」と優しく聞いてくれて正解を出して理解できるようにサポートをして下さり私のレベルアップに協力してくれました。
さらに受験期の気持ち下がっている時に明るい塾長さんが励ましてくれて集中して勉強することができました。
模試や定期テストで点数が伸びて報告した時に「よくやった!」と塾長さんに褒められるのが嬉しくてがんばるんとかできました。
共通テスト対策では塾長さんの解説つその問題を繰り返し解き、分からない場所を教えてください、しっかり解けるようになっていきました。二次対策では章末問題や過去問を解き力を付けて行くことができました。
受験後、塾長さんに報告をするため塾に行ったら「本当によくやった!」と強く手を握ってくれたのを私は忘れません。塾長さんから教えてもらったことを心に良い教師を目指して大学でもがんばっていきます!
後輩の方を率いと思っていますが、友達と励ましあい自分を信じてこれからはがんばって下さい! 心から応援しています!
松田 優真

松田君は、名前の通り真の優しさにあふれ、人にも物にも、さりげなく気配りのできる子でした。

爆発力や突破力は薄かったですが、弱点を根気とおおらかさでカバーして、集中力のある子でした。生徒思いの優しい中学校の教師になると思います。

「夢塾で尊い時間とピュアな空気を共有した」という事実を胸に、『夢』に向かって大きく羽ばたいてほしいと願っています。